

ユースが行く！！



しーちゃん、あーちゃん編

大阪ATC子どもエコクラブ交流会 in大阪

2018年11月3日(土)、「大阪ATC子どもエコクラブ交流会」が大阪・南港の

おおさかATCグリーンエコプラザで行われました。

大阪、京都、滋賀、徳島から10クラブが参加してくれました。

そして企業・団体からはエンデバー株式会社、

株式会社エフピコ、もく(木)の会、エコマーク事務局の4企業・団体が出席してくださいました。

開会式、昨年の活動発表

まず初めに開会式が行われました。

エコまるくんが登場し写真撮影を行いました！

エコまるくんはやはり人気のようにいろんな子どもたちが触りに来ていました。



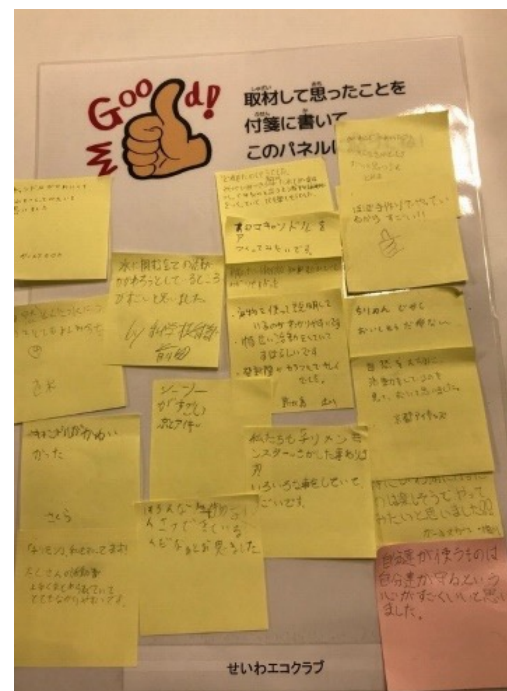
次に 昨年(2017年度)にエコ活コンクールにて環境大臣賞を受賞したせいわエコクラブとミールケア・エコまる賞を受賞した柱本保育園未来学舎え〜こ・レンジャーの2クラブが全員の前で活動発表してくれました。どちらのクラブもはっきりとした大きな声での発表でしたね！2クラブともやっていることが全く違うので興味や関心を持ってくれた子どもたちも多かったと思います！

次に行われたのは全クラブの壁新聞を使って各クラブにインタビューをする壁新聞セッションです。どのクラブも内容が個性的で子どもたちだけでなく、ユースのみんなや大人の方までクラブの子どもたちにインタビューをしていました！



↑壁新聞セッション

←名刺交換をしたよ！



施設内の企業ブースの見学

会場にはエコに関する活動を行っている企業・団体が実際に展示を行い、どんなことをしているかをすぐわかるようになっていました。今回参加して下さった、株式会社エフピコ、NPO法人もく(木)の会、エンデバーハウス株式会社、日本環境協会(エコマーク事務局)の4社だけではなく、私たちがよく知る会社からあまり知らない会社までたくさんの会社が展示していました。エコマーク事務局(日本環境協会)の展示はどの商品にエコマークがあるのか、そしてその商品はどのように変化するのかを展示しており、子どもたちが使うような玩具からコピー機までたくさんあって驚きました！



(編集後記)

今回初めてユースとしての活動に参加したのですが、何を、どうすればいいのかよくわからない部分も多かったのですが……。でも、ユースの先輩方からのフォローもあって無事に活動を終わることが出来ました！

そして今回決めた「自然を守る気持ちを広げていこう」という宣言を子どもエコクラブだけではなく他にも広く伝えていって、1人ひとりが積極的に取り組んでいけたらと思いました！ありがとうございました！

by しーちゃん、あーちゃん

そしてこの壁新聞セッションで1番のポイントは、Goodポイント(良い点や感想など)を「いいねカード」に書き、各クラブの指定のボードに貼っていく、という所です！どのチームもそれぞれ個性があり色々な感想を持っているので、それを実際にクラブに伝えられて、とても素晴らしいと思いました。



全体セッションをしたよ！

そして最後にメンバーたちがメインで行うセッションがありました。この全体セッションの進行役の中村大輔先生を中心に、

- 1 「小学生と中学生から自慢したい活動」、
- 2 「活動中に困ったこと」、
- 3 「困ったことを解決するためにはどうすればいいか」という3つの議題で様々な意見を出し合い、メンバーたちはたくさんの刺激を受けていました。ここではユースがみんなから出た意見をボードに書き出しました。私たち2人はマイクの担当をしました！

最後に大阪ATC子どもエコクラブ交流会で出た意見をまとめて、「大阪子どもエコクラブ宣言」をみんなで決めました。その宣言は、「自然を守る気持ちを広げていこう」です。現在、地球温暖化が進み、自然がどんどん失われていく世の中ですが、一人ひとりの自然を守ろうという気持ちと行動があれば、きっとわたしたちの手で「自然を守る」ことが出来ると思います。今回その「思い」をきちんとみんなで「宣言」として共有することが出来たのはとてもよかったと思います！